

IBM Watson Knowledge Catalog

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

本「クラウド・サービス」はクラウド・ネイティブ・ソリューションを提供します。そのソリューションにおいて、ユーザーは情報資産のカタログ化、管理、および検出を行うことができます。また、共有データの検索およびデータの共有を躊躇する時間を削減できるように設計されています。IBM Watson Knowledge Catalog はデータ・レイクにある資産の索引を作成し、オンプレミスのデータとクラウドのデータを接続することで情報を完全に可視化するためにそれを使用できます。

IBM Cloud は、本「クラウド・サービス」を利用するための技術的な前提条件になります。新規ユーザーは、オンライン登録フォーム (<https://console.ng.bluemix.net/registration/>) によりアクセス登録ができます。

1.1 IBM Watson Knowledge Catalog Professional

このプランには以下が含まれます。

- すぐに実行可能なガバナンスを提供するためのポリシー適用エンジン。
- ポリシーを定義し、これらのポリシーをモニタリングする機能 (ルール制限なし)。
- ビジネス用語集およびマッピング (用語制限なし)。
- データのプロファイル作成、データ準備および自動的にメタデータを検出する機能。
- 制限のないカタログの使用許諾
- 500 人の「許可ユーザー」の使用許諾
- 5000 の「キャパシティー・ユニット-アワー」の使用許諾
- 無制限数の資産に対する使用許諾

1.2 IBM Watson Knowledge Catalog Standard

このプランには以下が含まれます。

- すぐに実行可能なガバナンスを提供するためのポリシー適用エンジン (5 つのルールに制限)。
- ポリシーを定義し、これらのポリシーをモニタリングする機能 (5 つのルールに制限)。
- ビジネス用語集およびマッピング (50 の用語に制限)。
- データのプロファイル作成およびデータ準備、ならびに自動的にメタデータを検出する機能。
- 1 つのカタログの使用許諾
- 50 人の「許可ユーザー」の使用許諾 (購入可能な追加のユーザー・バンドル)。
- 500 の「キャパシティー・ユニット-アワー」の使用許諾
- カatalog内の 500 の資産に対する使用許諾

1.3 オプション・サービス

1.3.1 IBM Watson Knowledge Catalog Professional Additional 250 Authorized Users

「Professional プラン」または「Standard プラン」のいずれかについて、250 単位で追加の「許可ユーザー」を取得できます。

1.3.2 IBM Watson Knowledge Catalog Professional Bundle Thousand Capacity Unit-Hours

このオフリングにより、お客様は、「Professional プラン」または「Standard プラン」のいずれかについて、「クラウド・サービス」に対する追加の「1000 キャパシティー・ユニット-アワー」の使用許諾を取得できます。

1.4 従量課金サービス

1.4.1 IBM Watson Knowledge Catalog Additional 250 Authorized Users Pay Per Use

お客様の「許可ユーザー」数が基本サービスに含まれる数量を超えた場合、「Professional プラン」または「Standard プラン」のいずれかに対して、250人の「許可ユーザー」の増分単位で従量課金制の料金が課されます。

1.4.2 IBM Watson Knowledge Catalog Professional Capacity Unit-Hours Pay Per Use

お客様の「キャパシティー・ユニット-アワー」数が基本サービスに含まれる数量を超えた場合、「Professional プラン」または「Standard プラン」のいずれかに対して使用された超過の「キャパシティー・ユニット-アワー」について、従量課金制の料金が課されます。

2. コンテンツおよびデータ保護

「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(「データ・シート」)には、処理対象の「コンテンツ」の種類、発生する処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却に関する仕様書に関する、「クラウド・サービス」に固有の情報が記載されています。「クラウド・サービス」およびデータ保護機能に関する詳細または説明および条件(お客様の責任を含みます。)がある場合には、本条に記載されます。お客様が選択したオプションにより、「クラウド・サービス」のお客様による使用に適用される「データ・シート」が複数ある場合があります。「データ・シート」は英語のみの提供となります(現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。以下の「データ・シート」が「クラウド・サービス」およびその利用可能なオプションに適用されます。お客様は、i) IBM が、IBM のみの裁量により、「データ・シート」を随時変更することができ、かつ ii) かかる変更された内容が変更前の内容に置き換わることを承諾します。「データ・シート」に対する変更は、i) 既存のコミットメントの改善もしくは明確化、ii) 最新の採用された基準および適用法への整合の維持、または iii) 追加コミットメントの規定のいずれかを行うことを意図しています。「データ・シート」のいかなる変更も「クラウド・サービス」のデータ保護を著しく低下させるものではありません。

適用される「データ・シート」へのリンク:

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=711CC940B5A611E7A9EB066095601ABB>

お客様は、「クラウド・サービス」の利用可能なデータ保護機能を注文、有効化、または使用するために必要な対策を講じる責任を負うものとします。お客様がかかる対策を講じることを怠った場合(「コンテンツ」に関するデータ保護またはその他の法的要件を満たさないことも含みます。)には、お客様は「クラウド・サービス」の使用に対して責任を負います。

EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、<http://ibm.com/dpa>にある IBM の「データ処理補足契約書」(DPA)および「DPA 別表」が適用され、本契約の一部として参照されます。本「クラウド・サービス」に適用可能な「データ・シート」は「DPA 別表」の位置づけです。DPA が適用される場合、「復処理者」の変更の通知を提供する IBM の義務およびかかる変更に関する異議を申し立てるお客様の権利は、DPA に規定されるとおりに適用されます。

3. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン・フォーラムおよびオンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM の IBM Software as a service support guide (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_guide.html)には、テクニカル・サポートの連絡先情報

ならびにその他情報およびプロセスが規定されています。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「許可ユーザー」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。お客様は、直接または間接のいかなる方法においても(例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて)「クラウド・サービス」へのアクセスを与えられた特定の「許可ユーザー」ごとに、個別に専用のエンタイトルメントをいずれかの手段により取得しなければならないものとします。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」へのアクセスを与えられた「許可ユーザー」の数をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用が可能な「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。
- 「1000 キャパシティー・ユニット-アワー」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「キャパシティー・ユニット」は、「クラウド・サービス」の利用に関連する「キャパシティー」に関する別個の単位です。「キャパシティー」とは、受け取ったり、含めたりすることのできる最大量をいいます。以下の表に従い、お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に存在する各「キャパシティー・タイプ」の「1時間ごとに必要なキャパシティー・ユニット」の数を乗じた時間数(1,000単位で切り上げ)について十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

キャパシティー・タイプ	1時間ごとに必要なキャパシティー・ユニット
データ・フロー、データのサンプリングおよびプロファイル作成のジョブ	6

本「クラウド・サービス」においては、「キャパシティー・タイプ」が開始される都度、「キャパシティー・ユニット-アワー」の最小値である0.96が適用されます。

請求期間中にお客様が IBM Watson Knowledge Catalog および IBM Watson Studio の両方を使用する場合、IBM Watson Studio の使用量に応じて以下が請求されます。

- プロジェクトにおけるデータ資産を対象としたサンプリングおよびプロファイル作成のジョブ
- データ・フロー・ジョブ

請求期間中にお客様が IBM Watson Studio を使用しない場合には、IBM Watson Knowledge Catalog の使用量に応じて請求されます。

4.2 超過料金

課金期間中の「クラウド・サービス」の実際の利用が、「PoE」に記載されたエンタイトルメントを超える場合には、かかる超過が生じた月の翌月に、「取引文書」に記載された料金で超過料金が請求されます。

「キャパシティー・ユニット-アワー」の超過料金は、1つの「キャパシティー・ユニット-アワー」に基づいて請求されます。

4.3 請求頻度

選択された請求頻度に基づき、IBM は請求頻度期間の開始時点で支払い期日の到来している料金をお客様に請求します。ただし、後払いの対象となる超過分や料金の使用タイプは除きます。

5. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。更新には、見積書に記載されたとおりに年次の値上げが適用されます。「クラウド・サービス」の営業活動終了に関する IBM 通知を受領後に自動更新が行われた場合、当該更新期間は、現在の更新終了または発表された営業活動終了日のいずれか早期に到来する日に終了します。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

6. 追加条件

6.1 共通事項

お客様は、「クラウド・サービス」を、単体または他のサービスもしくは製品と組み合わせて、高リスク活動、即ち核施設、公共交通システム、航空管制システム、自動車制御システム、兵器システム、または航空機の航行もしくは通信の設計、構築、管理、もしくは保守、または「クラウド・サービス」の障害が生命の危険や重大な人身傷害を引き起こすおそれがあるその他のいかなる活動のサポートのためにも使用しないものとします。